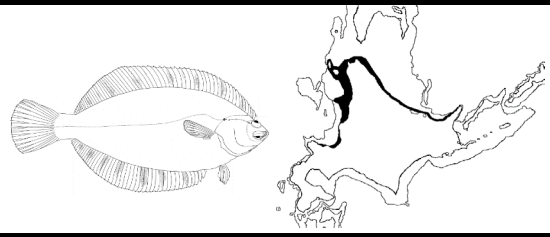


15.クロガシラガレイ

主な漁業と漁期

刺し網：オホーツク海、宗谷日本海：5～12月
 留網：3～5月、11～12月
 石狩湾：12～翌4月
 底建網：オホーツク海：5～12月
 沖合底びき網：オホーツク海、宗谷：5～12月



石狩湾以北日本海～オホーツク海海域

生態

◆分布・回遊

知床半島北西側のオホーツク海沿岸から石狩湾以北の日本海に分布しています。日本海で生まれ、オホーツク海で未成魚期を過ごし、成熟の進行に伴って日本海に回遊する群と、一生を日本海で過ごす群があると考えられています。当系群とは別に、能取湖等には独自の系群が存在します。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は4月中旬～5月中旬です。
- ◎産卵場は主に石狩湾、苫前沖から利尻・礼文島周辺海域の日本海沿岸であると考えられています。

◆成長・成熟

(6～10月時点)

	全長(cm)		体重(g)	
	オス	メス	オス	メス
1歳	13	12	58	39
2歳	21	20	151	137
3歳	25	26	242	267
4歳	27	30	315	403
5歳	29	32	367	527
6歳	30	34	402	634

*) 1995～2007年の漁獲物測定資料より
 *) 加齢の基準日：6月1日

◎成熟年齢・全長

- ・オス：2歳から成熟する個体がみられ、3歳以上で半分以上が成熟します。
- ・メス：2歳から成熟する個体がみられ、4歳以上で半分以上が成熟します。

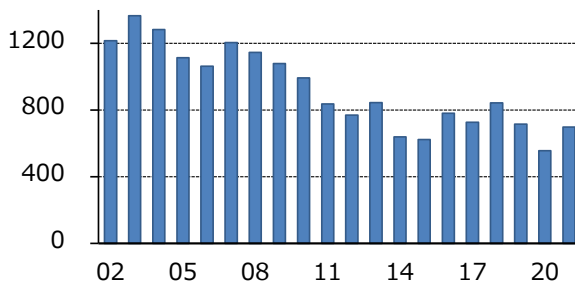
資源評価

[評価年] 6月～翌5月

[資源水準の指標] 漁獲量

2021年度の漁獲量は698トンで、前年と比べて増加し、2021年度の資源水準は中水準と判断されました。資源の利用状況としては、近年漁獲努力量が減少傾向にあり、漁獲圧が高まることなく推移していると考えられます。

漁獲量 (トン)



2021年度
の水準



中水準

2022年度
の動向

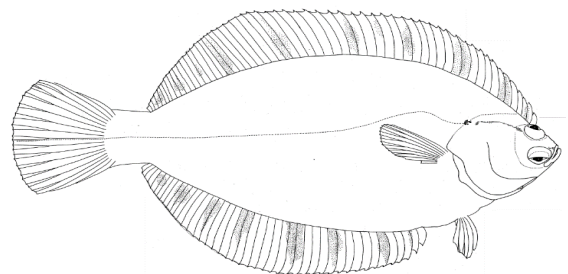


不明 (概要報告)

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

漁業権行使規則等で操業期間、漁具の制限等を定めています。



☆資源の有効利用のため、現状の措置を継続することが必要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
 北海道立総合研究機構 網走水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
 電話 0152-43-4592